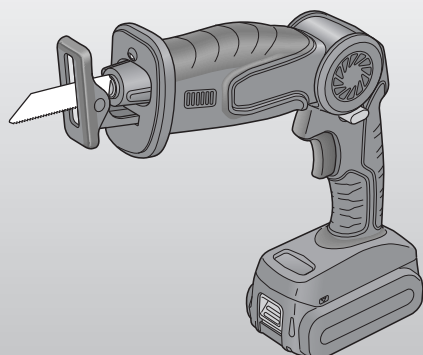


取扱説明書

充電 レシプロソー<プロ用>

品番 EZ47A1LJ2G
EZ47A1PN2G
EZ47A1LJ2F
EZ47A1X



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。




もくじ

安全上のご注意.....	2～7	ご使用前に
ほこり・水についてのご注意	8	
各部のなまえとはたらき	9～11	
・付属品・別売品.....	11	
充電する	12～13	使いかた
ご使用の前の準備.....	14～16	
ご使用方法	17～18	
お手入れ・保管	19	お手入れ・保管
電池パックについて.....	20	
能力.....	21	お知らせ
仕様.....	22～23	
ご愛用者登録について	23	
故障かな?と思ったとき.....	24～25	点検方法
保証とアフターサービス	裏表紙	



安全上のご注意 **必ずお守りください**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

危険

当社充電工具(本体・電池パック・充電器)は、液漏れ、発熱、発煙、発火、破裂を未然に防ぐため、下記のような取り扱いはしないでください。

- 作業中に切りくずやほこりが電池パックに降りかかるような作業はしない。
- 保管時、電池パックは切りくず、ほこりを落とし、工具ケース収納時は金属(ねじ、釘など)とは一緒にしない。
- 当社充電工具および当社が認めた充電工具以外に使用しない。
- 分解、修理、改造をしない。
- 水などの導電体で濡れるような使用はしない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
- 電池パックに釘を刺したり、過度な衝撃・外力を与えたりしない。
- 電池パックの端子部を金属などで接触させない。
- 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。
- 劣化した電池パックは使用しない。
- 腐食性のガスのある場所で使用しない。

発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。
濡れた場合は、すぐに使用を中止してください。

- 電池パックは専用充電器以外では充電しない。
電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。



禁止



必ず守る

警告

- 電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。
 - ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
 - ・液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。
 - ・液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。
- 必ず電池パックを取りはずしてから準備/点検/レシプロソー刃の交換をする。守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。
- 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用する。守らないと聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。
- 作業時は保護めがねを使用する。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用する。守らないと目、のどに傷害を受けるおそれがあります。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 電源プラグのほこり等は定期的にとる。プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 充電中に充電器から異音や異常な発熱、異臭を感じたらすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電池パックをはずし、お買い求めの販売店へ点検・修理を依頼する。
- 定期的に充電器の風穴にほこりがつまっていないか、また冷却ファンが付いているものについては、充電中に回転していることを点検する。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。
- 指定の付属品やアタッチメントを使用する。守らないとけがをするおそれがあります。
- 作業する場所は十分に明るくする。暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。
- 加工するものはしっかり固定する。不意に動き、けがをするおそれがあります。安全のため、固定にはクランプや万力などを利用してください。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめ、本体が落下しないようにワイヤーなどで保持する。本体が落下してけがをするおそれがあります。



必ず守る

警告



必ず守る

- 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みで刃がはさみつけられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設ける。
刃がはさみつけられると、けがの原因になります。
- 切断する材料は、安定性のよい台に置く。
台が不安定ですと、けがの原因になります。
- 切断する箇所に、使用中の電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめる。
埋設物にレシプロソー刃が触れると、感電・漏電・ガス漏れ事故の原因になります。
- 使用中は、本体を確実に保持する。
確実に保持していないと、本体が振れ、けがの原因になります。
- 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、ただちにスイッチを切って使用を中止する。
お買い上げの販売店、または、パナソニックお客様相談センターにご相談ください。そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、レシプロソー刃や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検する。
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- 髪や衣服、アクセサリなどが巻き込まれないような服装で作業する。
守らないと巻き込まれ、けがをすることがあります。
長い髪は、帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
- 切断しようとする材料の前方に手を置いたまま作業しない。
手を切るおそれがあります。
- 電池パックは黄ラベル・赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認する。
守らないと電池パックが落下し事故になるおそれがあります。
- レシプロソー刃など先端工具類や付属品は取扱説明書にしたがい確実に取り付ける。
確実に取り付けないと、はずれてけがをすることがあります。
- 刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保つ。
破損した刃物類で作業すると、けがのおそれがあります。
- 作業時、工具類の交換時は、手袋などで手を保護する。
けがの原因になります。
- 材料に釘などの異物がないことを確認する。
けがの原因になります。

ご使用前に

警告



必ず守る



禁止

- 切断する材料の下に障害物がないことを確認する。
動作中の刃が当たると強い反発力が生じ、けがの原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
- 電源コード・プラグを破損するようなことはしない。(傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない)
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。
- 換気のない場所で充電しない。
● 使用中や充電中、本体、電池パックや充電器を布などで覆わない。
● 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。
● 可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。
発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体や電池パックから発煙したときは、煙を吸い込まない。
身体に害を及ぼすおそれがあります。
- 本体または充電器の風穴をふさがない。
やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。
- 本体や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。
● 作業直後の工具類(レシプロソー刃など)、材料、切り粉などは非常に熱くなっていますので、触れない。
高温になっており、やけどをすることがあります。
- 使用中、レシプロソー刃や切り粉の排出部に、体または体の一部を近づけない。
けがの原因になります。
- 指定された用途以外に使用しない。
けがをすることがあります。
- LEDライトを懐中電灯として使用しない。
十分な明るさを確保していないため、このライトを使って暗い場所を移動すると事故のおそれがあります。
- LEDライトの光を直接目に当てない。
LEDライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
- 使用中は、巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない。
巻き込まれ、けがをすることがあります。

ご使用前に

警告



禁止

- 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体を万力などで、保持した使いかたはしない。不意の接触などで、けがの原因になります。
- 本体を作動させたまま、台や床などに放置しない。事故の原因になります。
- 切断能力を超える使いかたをしない。また適応用途以外の使いかたをしない。本体が故障し、発煙、発火のおそれがあります。



分解禁止

- 改造はしない。また、分解したり修理をしない。火災・感電・けがのおそれがあります。修理はお買い上げの販売店または、当社ご相談窓口にご相談ください。



水ぬれ禁止

- 充電工具は、下記のような取り扱いはしないでください。
- 雨ざらしや湿った場所で使用や放置をしない。
 - 水に浸かるような使用をしない。発煙、発火、破裂のおそれがあります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。感電のおそれがあります。



電源プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

注意



禁止

- 子供の手の届くところに置かない。事故やトラブルのおそれがあります。
- 本体を、50℃以上になる場所に保管しない。動作異常のおそれがあります。

注意



禁止

- モーターがロックするような無理な使いかたはしない。発煙、発火のおそれがあります。安全に能率よく作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- 無理な姿勢で作業をしない。転倒してけがをするおそれがあります。常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- 疲れている場合は使用しない。事故やけがのおそれがあります。
- 子供など作業員以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に触れさせたりしない。けがのおそれがあります。
- 切断中は、刃や可動部に触れない。レスプロソー刃がはずれたりし、けがの原因になります。



必ず守る

- 本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する。守らないとやけどをするおそれがあります。複数の電池パックにわたる連続作業はしないでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。コードを持って抜くと感電・ショートの原因になります。
- 使用前に、本体、電池パック、充電器および先端工具やその他の部品が損傷がなく正常に作動することを確認する。守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。
- 作業する場所はきれいに保つ。散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 取り扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて作業する。守らないと事故やけがのおそれがあります。
- 屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用する。守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。使用前にコードの破損が無い点検してから使用してください。
- 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用する。守らないと滑ってけがの原因になります。
- 刃にヒビや割れなどの異常がないことを確認する。刃が破損し、けがの原因になります。
- 切粉などがレスプロソー刃取り付け部周辺の凹部にたまる時は、その都度、清掃しながら作業する。切粉などが飛散し、けがをするおそれがあります。

ほこり・水についてのご注意

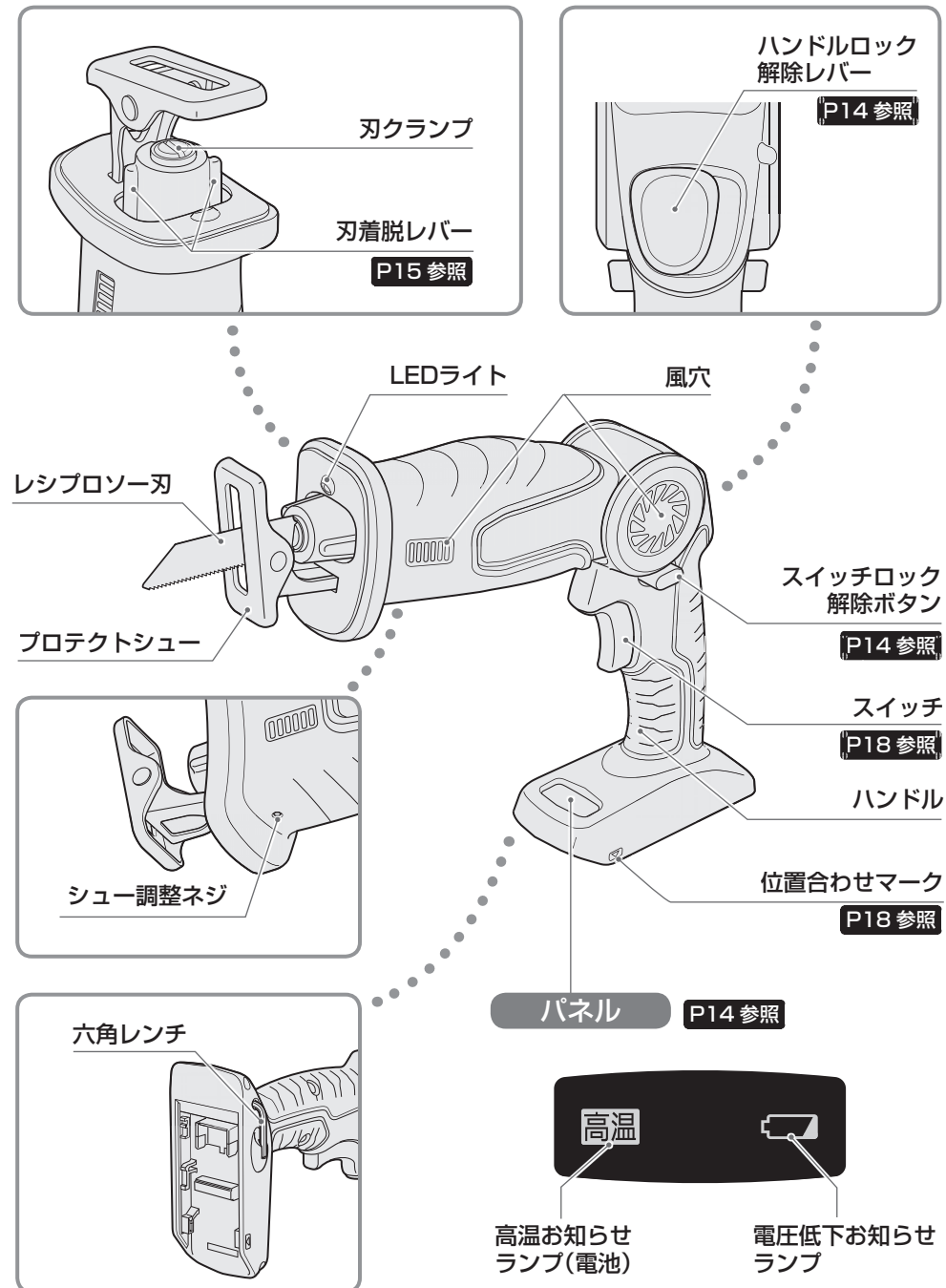
- 本製品はほこりや水に対する影響が小さく抑えられるように設計されていますが、ほこりや水によって故障しないことを保証しておりません。取り扱いに注意してください。過度なほこりがあるところ、水中、雨にさらされる場所では使用しないでください。
- 通常の使用において発生する製品または材料の欠陥に起因する故障のみ保証対象となります。改造、事故、誤用、本体内部への液体・異物混入、乱用、設置における無視、不適切な調整、不適切なメンテナンス・補修、取扱説明書に準じない使用は、保証対象外です。
(保証対象・期間につきましては、保証書をご確認ください。)
- 工具本体に電池パックを装着した状態で、国際規格(IEC60529)に規定されたIP56の保護等級に要求される試験を認証機関Intertekで実施し合格しております。

<IP保護等級の例>

IP5X	じんあいの侵入を完全に防止することはできないが、電気機器の所定の動作及び安全性を阻害する量のじんあいの侵入がないように配慮しています。 (直径75 μm未満のタルク粉が工具内部に侵入する条件)
IPX6	あらゆる方向からのノズルによる強力なジェット噴流水によっても有害な影響を受けないように配慮しています。 (内径12.5 mmの注水ノズルを使用して、約3 mの距離から約100 L/分の常温の水道水を約3分間注水する条件)

各部のなまえとはたらき

本体

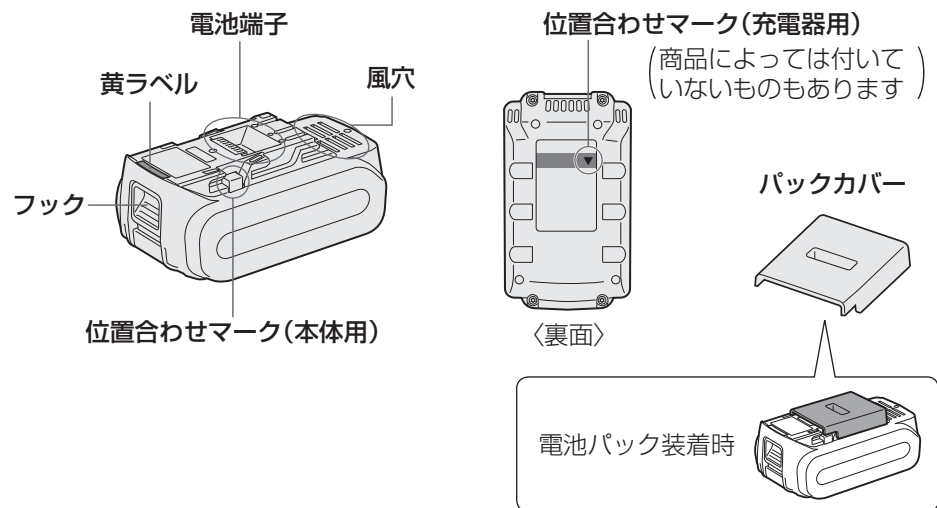


ご使用前に

各部のなまえとはたらき(つづき)

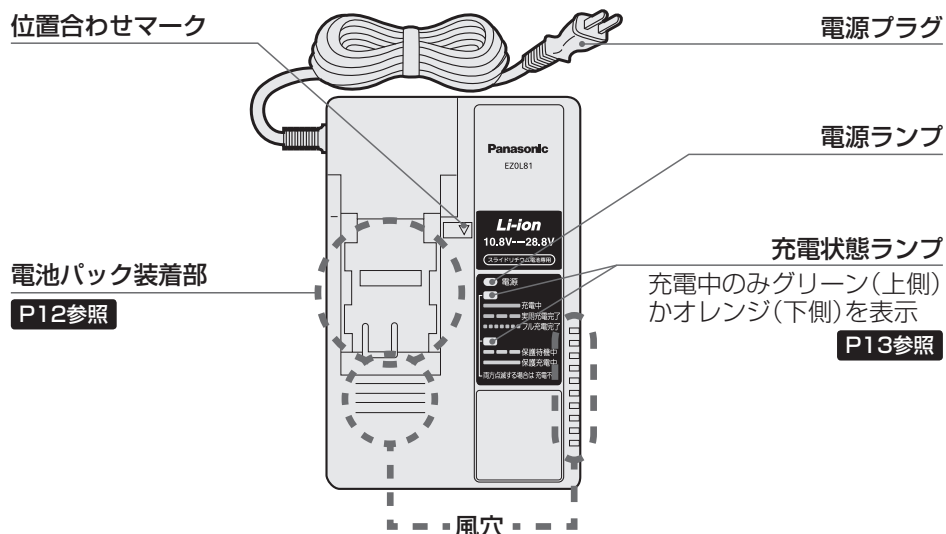
電池パック P20 参照

(EZ47A1Xには付属していません)



充電器 P12 参照

(EZ47A1Xには付属していません)



付属品・別売品

商品	付属品				別売品の有無
	EZ47A1 LJ2G	EZ47A1 PN2G	EZ47A1 LJ2F	EZ47A1 X	
充電器 	○	○	○	—	○ EZOL81
電池パック 	EZ9L54 ○ (2個入)	EZ9L53 ○ (2個入)	EZ9L48 ○ (2個入)	—	○ EZ9L54(18 V) EZ9L53(18 V) EZ9L48(14.4 V) EZ9L47(14.4 V) EZ9L46(14.4 V)
パックカバー 	○ (2個入)	○ (2個入)	○ (2個入)	—	○ EZ9L80R2788 (※1)
レスプロソー刃(※2) (金工用) 	○ (1本入)	○ (1本入)	○ (1本入)	○ (1本入)	○(5本入) EZ9SXMJ3
レスプロソー刃(※2) (金工用) 	—	—	—	—	○(5本入) EZ9SXMJ1
レスプロソー刃(※2) (木工・金工兼用) 	—	—	—	—	○(5本入) EZ9SXDJO
六角レンチ 対辺3 mm 	○	○	○	○	○ EZ47A1F7001 (※1)
プラスチックケース 	—	—	—	—	○ EZ9675

※1 補修用部品としてお買い求めできます。

※2 レシプロソー刃の詳細は P23参照

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト



充電する

スライド式リチウムイオン電池パックの充電ができます。

充電の前に

充電器は0~40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パックを充電してください。

電池パックの温度が0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。 **裏表紙参照**

お知らせ

- 電池パックの温度が-10℃~0℃でも保護充電中とならず、充電できない(保護待機中となる)電池パックもあります。詳細は **P13参照**
- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も電源ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

※この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

充電のしかた

- お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

電源ランプ▶点灯

2 電池パックを充電器に装着する

- ①位置合わせマークを合わせて差し込む
- ②底に当たったら矢印の方向に引く

充電状態ランプ▶充電状態を表示

P13参照

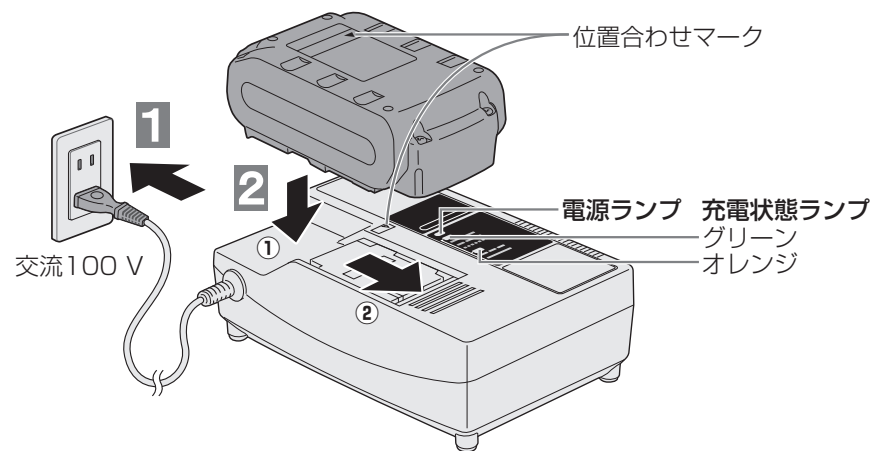
実用充電とフル充電について

実用充電:フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電:実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は **P22参照**

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く



充電状態ランプの見かた

——— 点灯 - - - - 遅い点滅 ●●●●●● 速い点滅 ——— 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
———	———	充電中
- - - -	———	実用充電完了
●●●●●●	———	フル充電完了
———	- - - -	保護待機中* 電池パックの温度が高いとき(60℃以上)、または低いとき(-10℃以下) ▶ 電池パック保護のため、充電は行ないません。 ▶ 温度が高いとき: 電池パックを冷却後、充電します。 ▶ 温度が低いとき: 電池パックの温度が上がった後に、充電します。 (充電器が0~40℃の場所に設置されていることを確認してください)
———	———	保護充電中* 電池パックの温度が低いとき(-10~0℃) ▶ 電流を下げて電池パックにやさしく充電します。(0℃以下の電池パックを充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)
●●●●●●	●●●●●●	充電不可 電池パックの故障 ▶ 別の電池パックに交換してください。

※電池パックの温度が-10℃~0℃でも保護充電中とならず、充電できない(保護待機中となる)電池パックもあります。

ご使用の前の準備

お知らせ機能について

電圧低下お知らせランプ

- 電池残量が少なくなる、電池電圧が低下すると過放電防止機能が働き、動作が停止します。
パネル内の電圧低下お知らせランプが点滅します。



すぐに電池パックを充電してください。リチウムイオン電池は過放電状態になる(カラまで使う)と電池の寿命が大幅に劣化します。過放電防止のため、電池を保護する機能を搭載しております。

高温お知らせランプ

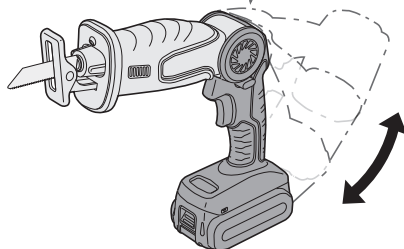
- 電池パックが高温になると保護機能が働き、動作が停止します。
パネル内の高温お知らせランプが点滅します。



作業を中断し、約30分以上放熱させ、高温お知らせランプが消灯してから使用してください。また、保護機能がくり返し働くような作業は行なわないでください。

ハンドル位置の調整について

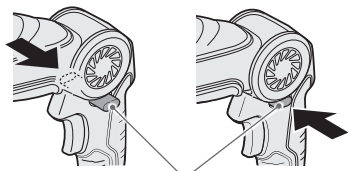
本製品はハンドル位置を作業姿勢に合わせて4段階に角度を設定できます。



- ハンドルロック解除レバーをスライドさせてハンドルの角度を設定してください。
- ハンドルを上下に動かして角度が固定されていることを確認してください。

スイッチロックについて

誤ってスイッチを引いてもモータが起動しないようにスイッチロックがついています。通常は、ロックされた状態です。



- スイッチロック解除ボタンを押し込んだ状態がロック解除になります。(左右どちらからでも押し込むことができます)
- スイッチを引いている間は、スイッチロック解除ボタンから指をはなしても動作し続けます。

スイッチでストローク数を微調整

スイッチの引込み量で無段階にストローク数が変わります。切断開始時はスイッチを少し引いてゆっくりスタートしてお使いください。

また、スイッチをはなすとブレーキがかかり、すぐに止まります。

- 「ピー」と音が出ますが、異常ではありません。

工具の保持と押し付け力について

工具本体は両手で確実に保持してください。

また、工具本体は必要以上に押し付ける必要はありません。工具本体をこじる力や押し付ける力が過度にかかると、工具本体の故障の原因になりますのでご注意ください。

レシプロソー刃の取り付け/取りはずし

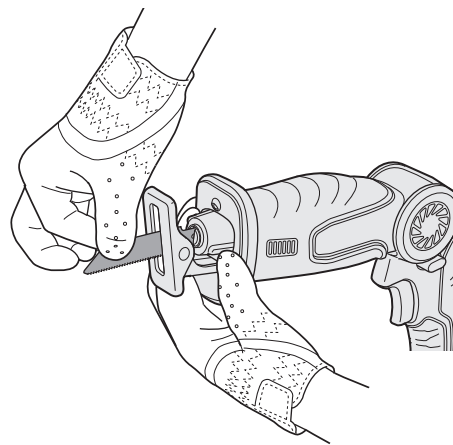
ワンタッチ着脱機構を搭載していますので、スパナやレンチなどの工具を使用しないで、レシプロソー刃の取り付け、取りはずしができます。

警告

- 必ず電池パックを取りはずしてから準備/点検/レシプロソー刃の交換をする。
守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。
- レシプロソー刃を引っ張る際は、必ず背面を引っ張る。
守らないとけがの原因になります。

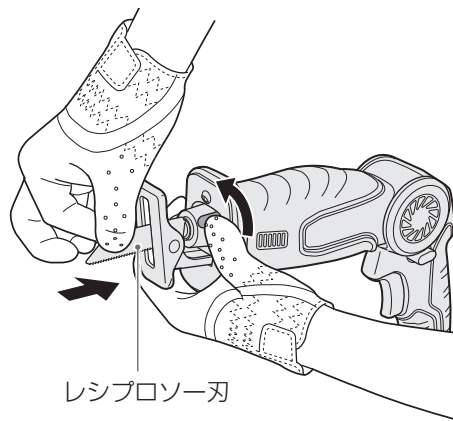
取り付けかた

1 レシプロソー刃を刃クランプに差し込む



2 刃着脱レバーを回しながら、レシプロソー刃を差し込む

- レシプロソー刃の向きは、作業に応じて上下どちらにも取り付けできます。

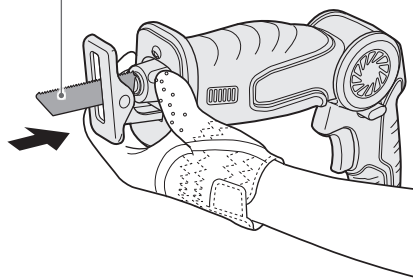


- 奥までしっかり差し込み、引っ張っても抜けないことを確認してください。

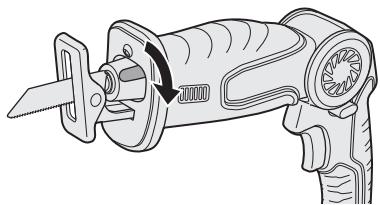
ご使用の前の準備(つづき)

- 下図は、逆方向取り付けです。

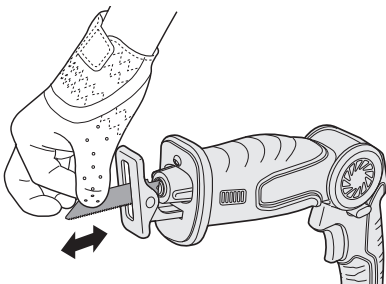
レシプロソー刃



3 刃着脱レバーから指を離す



- スプリングの力で自動的に刃着脱レバーが戻り、レシプロソー刃が固定されます。



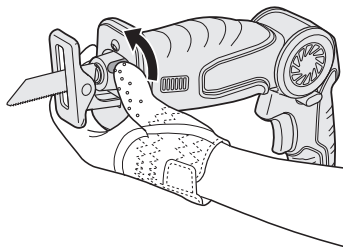
- レシプロソー刃の背面を指で2~3回引っ張り、確実に取り付けられているか、確認してください。

警告

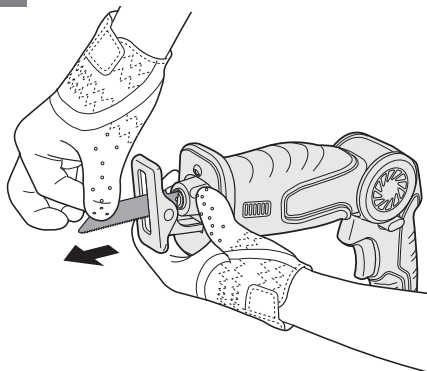
- 作業直後の工具類(レシプロソー刃など)、材料、切り粉などは非常に熱くなっていますので、触れない。高温になっており、やけどをするおそれがあります。

取りはずしかた

1 刃着脱レバーを回す

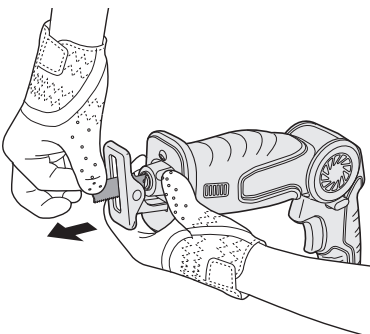


2 レシプロソー刃を取りはずす



レシプロソー刃が折れた場合の取りはずしかた

- 折れたレシプロソー刃の一部が刃クランプから飛び出している場合、飛び出した部分を指で引っ張って取りはずしてください。



ご使用方法

警告

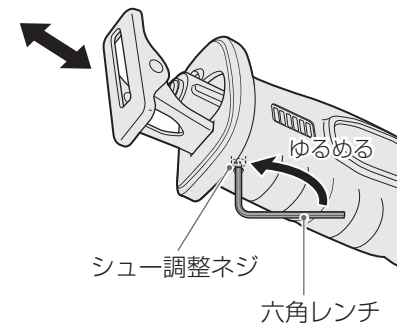
- 作業中断時や作業後は、必ずスイッチを切り、電池パックを本体から抜く。
- レシプロソー刃の長さは、下図「○」に示すとおりレシプロソー刃のストローク幅(14 mm)を差し引いても、刃の飛び出し長さが切断材料より十分大きくなるように選ぶ。
レシプロソー刃の切断能力以上の太いパイプや大きい木材などを切断すると、レシプロソー刃先端がパイプ内壁または木材に当たってレシプロソー刃を破損するおそれがあります。(下図「×」)
- 切断能力を超える使いかたをしない。また適応用途以外の使いかたをしない。本体が故障し、発煙、発火のおそれがあります。

注意

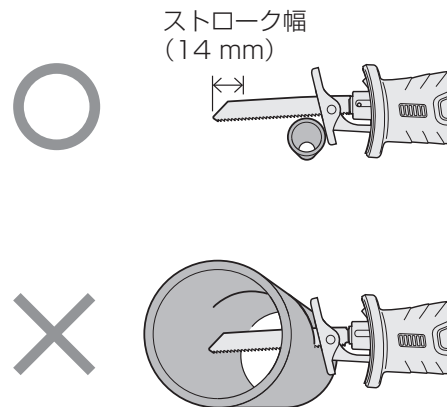
- 作業中はプロテクトシューを切断材料にしっかり押し当てて切断する。しっかり押し当てないと振動により、レシプロソー刃を損傷することがあります。
- 切断時は、無理な力を加えない。レシプロソー刃を破損するおそれがあります。
- 小さな円弧に切断する場合は、送り速さを遅くする。無理に速く送ると、レシプロソー刃を破損するおそれがあります。

プロテクトシューの位置調整

本体下側から図のように六角レンチを差し込み、内部のシュー調整ネジを1回転程度ゆるめてシューの位置を調整することができます。



- 刃物部の同じ部分の使用により切れ味が悪くなった場合、シューの位置を調整することで未使用の刃物部を利用でき、レシプロソー刃の寿命を延ばすことができます。
- 調整後は、確実に調整ネジを締め付けてください。
- シューをはずすことは、できません。
- 故障の原因となりますのでシュー調整ネジは2回転以上ゆるめないでください。



- レシプロソー刃は当社純正レシプロソー刃をご使用ください。純正刃以外のレシプロソー刃を使用した場合、刃が確実に取り付けられず、はずれる場合があります。

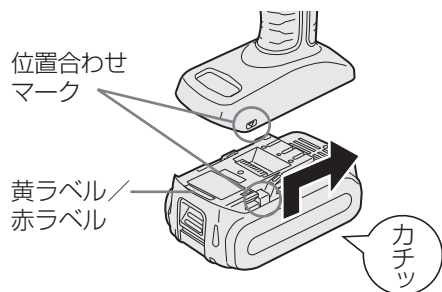
使いかた

使いかた

ご使用方法(つづき)

1 位置合わせマークで合わせながら電池パックを取り付ける

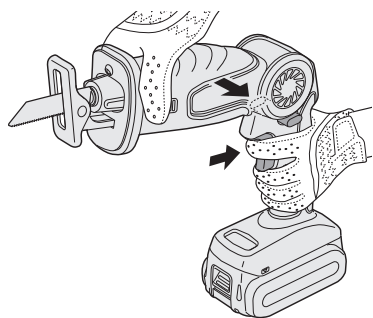
- 黄ラベル・赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認してください。



2 スイッチロックを解除する

- スイッチロック解除ボタンを押し込みスイッチロックを解除します。
- スイッチロック解除ボタンは両側どちらから押し込んでもスイッチロックを解除できます。

3 スイッチロック解除ボタンを押しながらスイッチを入れる



- 切断箇所にレシプロソー刃の位置を合わせてプロテクトシューを切断材料に押し当て、スイッチを引きます。
- 刃が振れる場合がありますが、異常ではありません。
- 動き出した後は、スイッチロック解除ボタンから指を離しても動作し続けます。

- スイッチ、ブレーキ作動時に、負荷のため、本体後方の風穴にモータブラシからの火花が見えますが、故障ではありません。
- スイッチを入れると自動的にLEDライトが点灯します。

- スイッチ引き込み操作時に起動が一瞬遅れる場合がありますが故障ではありません。
- 電池残量が少ない状態で起動すると、電圧低下お知らせランプが点滅せずに動かなくなる場合があります。電池残量が不足していますので、電池パックを充電してからご使用ください。
- リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0℃～40℃です。寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

お知らせ

警告

- LEDライトの光を直接目に当てない。LEDライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

注意

- 切粉などがレシプロソー刃取り付け部周辺の凹部にたまるときは、その都度、清掃しながら作業する。切粉などが飛散し、けがをするおそれがあります。

LEDライト

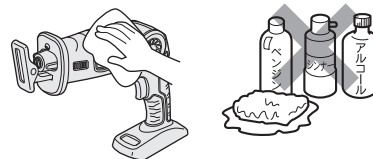
- 切断部周辺を照らします
- 微小電流で点灯するため本体作業性能にはほとんど影響しません。

お手入れ・保管

お手入れ

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性のものは使用しない。(変色・変形・割れの原因)

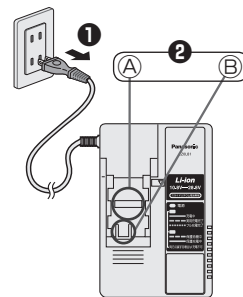


定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などが定期的な点検してください。
- 充電器のコードが破損していないか定期的な点検してください。

充電器の電池パック装着部のゴミを取り除く

- ①電源プラグをコンセントから抜く。



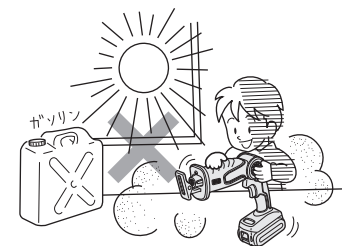
- ②電池パック装着部のゴミを取り除く

- カバーを押さえて端子①と②を露出させ、ゴミを取り除く。
 - ①: ブラシなどで端子に無理な力がかからないように取り除く。
 - ②: 布などで取り除く。

保管

以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所

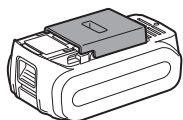


⚠危険

- 当社充電工具および当社が認めた充電工具以外に使用しない。
- 当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付け。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、**充電せずに保管**してください。
- 使用時以外は、ホコリの付着や短絡防止のためパックカバーを取り付けてください。



- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックの寿命

寿命の目安／処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したりリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないで買い求めの販売店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)
※EZ47A1Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたりサイクルをお願いいたします。



本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6 V
- 数量: EZ9L54 10本
EZ9L53 5本
EZ9L48 8本

電池パックを使用しないときは

保管の前に	充電せずに保管
再使用の前に	フル充電

適応用途

切断対象部材		使用するレシプロソー刃
木材 (板厚50 mm以下)	コンパネ	レシプロソー刃 木工・金工兼用 EZ9SXDJO
	ベニヤ	
	2×4材	
	集成材	
	タル木	
プラスチック	塩ビパイプ	
金属 (パイプ径50 mm以下)	軟鋼板(板厚6 mm以下)	レシプロソー刃 金工用*1 EZ9SXMJ1 EZ9SXMJ3
	ステンレス(板厚1 mm未満)	
	鉄管パイプ	
	ステンレス管	

※1 金属のパイプ径30 mm以上の切断は、EZ9SXMJ1をおすすめします。

ご注意

切断対象部材以外の用途には使用しないでください。
強い反発力が生じるなど、不意の動きをすることがあります。

作業量

<1回のフル充電による使用能力>

- EZ9L54、EZ9L53、EZ9L48使用時／周囲温度20℃

数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。

相手部材	切断本数		
	EZ9L54	EZ9L53	EZ9L48
木材 2×4材	厚み38 mm×長さ89 mm 約170本	約100本	約140本
金属 薄鋼電線管 E25	外径25.4 mm×厚み1.6 mm 約170本	約100本	約140本

本体

モータ電圧	DC18 V		DC14.4 V
ストローク数	約0~3200回/分		約0~3000回/分
質量(重量)	EZ9L54装着時 約2.05 kg	EZ9L53装着時 約1.8 kg	EZ9L48装着時 約1.95 kg
大きさ(概略寸法)	EZ9L54装着時 ストレート時 全長455 mm 全高141 mm 全幅64 mm 最大折り曲げ時 全長345 mm 全高270 mm 全幅64 mm	EZ9L53装着時 ストレート時 全長442 mm 全高138 mm 全幅64 mm 最大折り曲げ時 全長346 mm 全高255 mm 全幅64 mm	EZ9L48装着時 ストレート時 全長449 mm 全高139 mm 全幅64 mm 最大折り曲げ時 全長345 mm 全高261 mm 全幅64 mm
	電池パック最大幅 75 mm		
振動3軸合成値 ^{※1}	14.3 m/s ² (EN62841-2-11 (EN62841-1)規格に基づき測定)		
ストローク幅	約14 mm		
取付可能刃厚	0.9~1.6 mm		
最大切断能力	金属管: 外径50 mm 木 材: 厚み50 mm		

※1 「3軸合成値の取り扱い」につきましては、JEMA〔(社)日本電機工業会〕
ウェブサイト: <http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pls/powertool.html> をご参照ください。

充電器(EZOL81)

電 源	AC100 V 50/60 Hz	消費電力	約198 W	質量(重量)	約900 g
-----	------------------	------	--------	--------	--------

充電可能な電池パック	電池パックの種類		リチウムイオン電池			
	電池電圧	28.8 V	EZ9L84	EZ9L82	EZ9L81	
充電時間	実用 フル	約45分	約30分	約27分		
		約65分	約45分	約50分		
電池電圧	21.6 V	EZ9L62		EZ9L61		
充電時間	実用 フル	約42分		約22分		
		約55分		約41分		
電池電圧	18 V	EZ9L54	EZ9L53	EZ9L51	EZ9L50	
充電時間	実用 フル	約40分	約40分	約48分	約37分	
		約60分	約55分	約60分	約50分	
電池電圧	14.4 V	EZ9L48	EZ9L47	EZ9L46	EZ9L45	EZ9L44
充電時間	実用 フル	約40分	約30分	約25分	約38分	約28分
		約60分	約35分	約41分	約54分	約45分

- 充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
- 表には、販売中の電池パックと一部販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。
- 表中のEZ9L81・EZ9L61は、充電器EZOL80でも充電できます。

レシプロソー刃(木工・金工兼用、金工用)

品 番	EZ9SXMJ3 (金工用)	EZ9SXMJ1 (金工用)	EZ9SXDJO (木工・金工兼用)
全 長	100 mm	150 mm	150 mm
有効長	75 mm	130 mm	130 mm
刃 厚	0.9 mm	0.9 mm	0.9 mm
材 質	バイメタル	バイメタル	バイメタル
山 数	18 (1インチ当り)	14 (1インチ当り)	10 (1インチ当り)

ご愛用者登録について

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、便利なサービスを利用できます
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の6桁の数字を入力してください。

432513

- ※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。
- ※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

故障かな？と思ったとき

下記の点検と処置をお願いします。

処置後なお異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
保証書と、本体・充電器・電池パックをお買い上げの販売店へご持参ください。
(詳しくは **裏表紙参照**)

	症 状	考えられる原因	処 置
充 電 時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで充電するか、テレビ・ラジオから離して充電してください。
	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
	充電中に保護待機中の状態になる。 [*] (オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックの温度が60℃以上になっている。	周囲温度が0~40℃の場所で充電してください。0~40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
		電池パックの温度が-10℃以下になっている。 [*]	
作 業 時	動かない。または動いてもすぐ止まる。(高温/電圧低下お知らせランプが点滅)	電池パックが高温になり保護機能が働いている。	作業を中断して十分放熱してください。
		電池パックの温度が-10℃以下になっている。	電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。
		電池パックを充電していない。	充電をしてください。 P12参照
	フル充電しているのに刃がスムーズに動作しない。	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
		本体や電池に高い負荷がかかっている。	負荷を取り除いてください。
		温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。	再度充電し、充電完了になってからご使用ください。

	症 状	考えられる原因	処 置
作 業 時	パネルの表示が正しくない。	高圧線の近くなど、電磁波の影響をうけている。	故障ではありません。ただし、電子回路の誤動作により予期せぬ動作をする可能性がありますので使用しないでください。
	フル充電しても作業できる量が少ない。	先端工具に消耗など不具合がある。	新しい先端工具と交換してください。 (P11参照 またはカタログをご覧ください)
		電池パックの寿命。	新しい電池パックをお買い求めください。 P11参照
		冷えた電池(0℃以下)を暖かい場所で充電した。	電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がった後で再度充電してください。
レシプロソー刃が刃クランプに取り付けられない。または刃クランプから取りはずせない。	刃着脱レバーが一杯まで回されていない。	刃着脱レバーを一杯まで回し、レシプロソー刃を取り付け/取りはずしてください。	

※電池パックの温度が-10℃~0℃でも保護充電中とならず、充電できない(保護待機中となる)電池パックもあります。詳細は **P13参照**

	症 状	処 置
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに差し込んだとき電源ランプが点灯しない。 ●充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ●充電開始直後に「充電状態」ランプが点灯・点滅しない。 ●「保護待機中」(オレンジ:遅い点滅)後、1時間以上しても「充電中」(グリーン:点灯)に変わらない。 ●「充電中」(グリーン:点灯)後、2時間以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 ●パネル上のすべてのランプ表示が点滅し、スイッチを引いても動かない。 	ただちに使用を中止し、本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

愛情点検

長年ご使用の充電レシプロソーの点検を



こんな症状はありませんか？

- ・本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。
- ・充電器のコードが損傷している。
- ・動作中に異常な音が出る。

お願い

故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。

A large rectangular area with rounded corners, containing 20 horizontal dashed lines for writing.A large rectangular area with rounded corners, containing 20 horizontal dashed lines for writing.

保証とアフターサービス

使いた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

修理を依頼されるときは
24～25ページの手紙で確認のあと、直らないときは、
まず、電池パックをはずして、お買い上げ日と右の内容
をご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体・充電器6か月間(ただし、レシプロソー刃・電池パック・ケース・その他付属品は消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)
工場でのライン作業など連続長時間使用による故障及び損傷は対象外とさせていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用 **部品代** 部品および補助材料代 **出張料** 技術者を派遣する費用

* 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この充電レシプロソーの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/>

？ 使い方・お手入れなどのご相談 【受付時間】
365日/9:00～18:00

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター

フリーダイヤル パナは ナットク **0120-878-709** ■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1109

音声ガイドを短くするには、案内が聞こえたら
電話機ボタンの「8」と「11#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ライフソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

🔧 修理に関するご相談 【受付時間】 月～土/9:00～19:00
日・祝日・年末年始/9:00～18:00

パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口

フリーダイヤル パナニ イコー **0120-872-150** ■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1090

※ ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※ 上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社 エナジーシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2020